

野沢温泉巡検 2016

1) 期間

2016年9月12日(月)～15日(木) (3泊4日)

2) 調査対象地域

長野県野沢温泉村

3) 実習内容

水循環・水文化として見た温泉の持続可能性

4) 実習の目的

- ・ 温泉および周辺河川・湧水の水質・同位体組成から、温泉の涵養標高や流動経路を推定する。
- ・ 温泉の涵養域としてのスキー場・森林の浸透特性や土壌構造を比較する。
- ・ 源泉の維持・管理方法や温泉の利用形態、観光戦略等について学ぶ。
- ・ 上記の諸点を踏まえて、野沢温泉の持続可能性を考察する。



麻釜源泉



洗濯湯使用の定め



スキー場ゲレンデより俯瞰



浸透能測定



八幡清水の水質調査



集合写真